



富山県

ブドウ黒系大粒品種「ブラックビート」の雨除け短梢栽培における特性

富山県農林水産総合技術センター 園芸研究所 果樹研究センター

1. 背景とねらい

現在、富山県のブドウ生産地では「巨峰」、「藤稔」などの品種が栽培され、8月中下旬～9月上旬まで販売されていますが、8月中旬の旧盆時期に有力な大粒系品種がありません。また、近年、夏季の高温による着色不良果が散見され、今後の発生増加が懸念されています。一方、多様化する消費者ニーズに対応するため、種無し栽培が可能で、外観が美しく、食味良好な品種の導入が求められています。「ブラックビート」は、熊本県内の民間育種によって、「藤稔」に「ピオーネ」を交雑して育成され、2004年に品種登録されました。そこで、本県における雨除けハウス栽培での「ブラックビート」の特性を検討しました。

2. 成果の内容

- ・果実品質は糖度17.8%で「巨峰」よりやや低いです。酸味がやや少ないことから、食味良好です(表)。はく皮性は「巨峰」と同等の中で、果肉はやや硬く、崩壊性～中間です。1粒重は15.4gで「巨峰」より大粒であり、果房重も413gと大きく、外観良好です(図1)。
- ・果皮色は紫黒色で、雨除け栽培の高温条件下でも着色良好です(表および図1)。
- ・雨除けハウス栽培において、収穫始期は8月10日で、露地栽培「巨峰」より14日早く、収穫盛期は8月14日で露地栽培「巨峰」より13日早いです(表および図2)。なお、露地栽培「バッファロー」の収穫盛期以降から「藤稔」の収穫期直前までに収穫できることから、黒色系品種のリレー販売が可能です。

表 無核栽培ブドウの生育および果実品質²

品種	栽培	発芽期 ¹	開花期 ¹		収穫期 ¹	
			始期	盛期	始期	盛期
ブラックビート	雨除け・短梢	4/13	5/30	6/1	8/10	8/14
バッファロー	露地・長梢	4/11	5/29	6/1	8/8	8/11
藤稔	露地・長梢	4/15	6/2	6/6	8/20	8/24
巨峰	露地・長梢	4/15	6/1	6/5	8/24	8/27
ピオーネ	露地・長梢	4/16	6/3	6/6	8/29	9/1

品種	果房重 (g)	着粒数 (粒/房)	1粒重 (g)	糖度 (Brix%)	酸度 (g/100ml)	果皮色 ³ (CC指数)
ブラックビート	413	26.3	15.4	17.8	0.57	10.0
バッファロー	349	63.9	5.4	17.6	0.61	10.0
藤稔	452	24.4	18.0	19.2	0.49	9.9
巨峰	364	28.2	12.6	17.9	0.62	9.9
ピオーネ	409	26.9	14.8	19.8	0.53	9.3



図1 「ブラックビート」

¹「ブラックビート」は2018～2020年、その他品種は2009～2020年の各平均値。

²短梢は全座の50%が発芽した日、長梢は結果母枝の第2芽が全体の50%発芽した時期。

³始期は20～30%開花した花穂が80%となった日。

盛期は80%以上開花した花穂が全体の80%以上になった日。

⁴始期は適熟果を始めて収穫した日、盛期は累積で50%以上収穫した日。

⁵果皮色(カラーチャート,CC指数)は旧農林水産省果樹試験場(現(国研)農研機構果樹茶業研究部門)作成カラーチャートを使用。

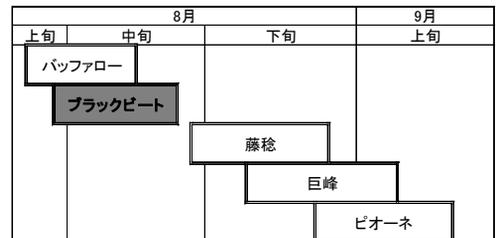


図2 「ブラックビート」の収穫時期のイメージ
(「ブラックビート」は雨除け栽培,その他品種は露地栽培)

3. 成果の活用・留意点

- ・本成果の「ブラックビート」の無核化処理方法は、満開14日前にストレプトマイシン液剤200ppmを散布し、満開時にジベレリン水溶剤を12.5ppmで、満開10～15日後にジベレリン水溶剤25ppmを花(果)房浸漬する方法です。
- ・着色が良好なため、早採りにならないよう十分に食味を確認してから収穫してください。
- ・多雨等の影響で年により裂果が発生する場合がありますので、着粒過多の防止、着粒期から収穫期までの灌水等による土壌水分変動の抑制、および適正樹勢の維持に努めてください。